

第10回 中学校給食推進連絡調整会議作業部会 会議録

- 開催日時 平成28年11月1日(火) 15:00~16:45
- 場 所 高津市民館 第1音楽室
- 出席者 委員：中学校長代表 井上校長
中学校教頭代表 熊木教頭
中学校教務主任代表 稲嶺総括教諭
中学校養護教諭代表 野口総括教諭
中学校生徒指導担当代表 甲斐総括教諭
教職員代表 川崎市教職員組合 阿部書記長、鈴木栄養教職員部長
教育)北村健康教育課担当課長、高井指導課担当課長代理 吉村指導主事
森中学校給食推進室担当課長、田中中学校給食推進室担当課長
阿部中学校給食推進室担当課長

※欠席者： 石井中学校給食推進室長
小学校長代表 鈴木校長、山崎校長
川崎市教職員組合 梶間書記次長

事務局：教育)中学校給食推進室 新田担当係長、大谷主任、沼田主任、二ノ宮職員

■内 容 (進行 中学校給食推進室)

— 資料確認 —

資料1 中学校給食に係る学校給食センターの施設概要及び食育等について

(平成28年10月11日(火)教育委員会臨時会 報告事項)

(事務局より説明)

- 委 員 1回の給食で生徒達が運ぶ食缶、食器カゴはどのくらいの数になるか。給食当番の人数はどのくらい必要か。
- 事 務 局 献立によって食缶の数や使用する食器が異なるが、運ぶ生徒は最大14人程度必要になる。
- 委 員 配膳台について、東橘中学校とは違う仕様にして運搬車としても使用できるようなものを考えているということだったが、どのようなものか。食缶、食器は手運びになるが、重いので生徒が運んでいる途中で、床に置いてしまうのではないかと心配している。
- 事 務 局 配膳台兼運搬車として使用できるようキャスターを大きくし、エレベータにも乗せられるように寸法も調整したものにしている。

- 委員 野菜摂取量125グラムの目標設定について、国産野菜の調達ができるのか。
- 事務局 年間献立の検討の結果、達成可能な目標であると考えている。
- 委員 食育の推進のため、給食の準備や片づけを共同して行うとしているが、はるひ野中学校2・3年生のランチルームでの昼食についてはどうなのか。
- 事務局 はるひ野中学校のこれまでの学校運営を考慮して、当面は2・3年生はランチルームでの喫食を予定しているが、今後生徒数が増えた場合には、喫食スタイルの変更も検討したい。
- 委員 川崎高校附属中学校の3年生はクラスルームがないため、狭いロッカールームで昼食をとっている。また、高校生で混雑する廊下を通して食缶を運搬するのは危険ではないか。
- 事務局 現在、学校で対応を検討中である。
- 委員 川崎高校附属中学校において、3階の配膳室までの食器・食缶の入ったコンテナの運搬は誰が行うのか。
- 事務局 配膳室までは学校給食センターの配送員が運搬する。

資料2 中学校給食実施に向けた説明会の開催について

(事務局より説明)

- 委員 食物アレルギー調査は11月中に行う予定か。
- 事務局 そうである。
- 委員 食物アレルギー調査を教職員説明会よりも前に実施してしまうと、保護者からの問い合わせに対する教職員の対応が難しくなるのではないかと心配している。
- 事務局 教職員や保護者に対する説明会の後のアンケート実施では、個別面談の日程調整が難しくなるので、先行して食物アレルギー調査を実施した方がいいのではないかと考えている。
- 委員 給食運営委員会が未設置の場合、養護教諭が食物アレルギー調査を担当することになるので、関係する部会等にも事前に説明をお願いしたい。
- 事務局 そのようにする。
- 委員 資料3-1について、給食費未納の督促状作成・送付は学校側が行うのか。

- 事務局 督促状の送付は学校側での必須の手続きではなく、特に納付を促す必要があると学校が判断した場合などに送付できるという意味である。
- 委員 資料3-2の学校給食申込書の裏面の川崎市立中学校における学校給食費の取扱等に関する要綱について、要綱に関する保護者からの質問対応は学校側が行うのか。
- 事務局 要綱は、申込書とは別に配布する予定である。保護者からの質問対応は、一義的には学校側で行っていただきたいが、詳細については、中学校給食推進室に問い合わせを欲しい。
- 委員 保護者や教職員に対する説明会について、説明時間はできるだけ簡潔に願います。
- 事務局 説明時間は、15分程度を予定している。
- 委員 教職員説明会の際には、学校生活管理指導表や食缶・食器などについて現物を用意し、シミュレーションの機会を設けてほしい。
- 事務局 まずは基本的な説明をしたうえで、後日、より詳細な内容の説明の機会を予定している。2回の試行給食や学校給食センターの配送シミュレーションの機会があるので、その際に教職員のシミュレーションを行うことは可能である。
- 委員 シミュレーションを行うことを計画に入れて欲しい。
- 事務局 先行実施校の様子のビデオ視聴など、教職員がイメージを持てるような方法を考えたい。

資料3 市立学校児童生徒に係る食物アレルギー情報の共有化及び学校間での引継ぎについて

(事務局より説明)

- 委員 食物アレルギー情報について、中学校へ情報の引継ぎを統一的に行う旨を小学校栄養教諭等にも伝えてほしい。
- 事務局 1月の全体会で説明する予定である。
- 委員 資料4-2について、「コンタミネーション情報」は「注意喚起表示」に訂正が必要。
- 事務局 確認する。

資料4 川崎市立中学校完全給食実施の手引き(案)

(事務局より説明)

委員 年間給食実施回数は決定なのか。

事務局 今月中旬の教育委員会において決定する予定。

委員 校内学校給食運営委員会の設置について、設置の期限や報告義務はあるのか。

事務局 あくまでスケジュール感として示したものである。

委員 運営委員会の運営要綱などを定め、全校で活動内容などに差が出ないようにして欲しい。

事務局 校内組織については、「川崎市立中学校完全給食実施の手引き」の中にも記載されている。今後、内容修正があれば加除対応をお願いしたい。

16時45分 閉会